

はじめに

千葉県では、特別支援学校における一貫した系統的・体系的キャリア教育の推進について協議し、本県特別支援教育の振興に寄与することを目的として、平成27年5月に「キャリア教育推進協議会」を立ち上げ、4年目を迎えます。清掃検定の取組は、本会発足前から始めており、県検定は今年度で第6回目の開催、パソコン検定も今年度で3回目の開催となりました。

千葉県が大切にしていることは、検定のための検定ではなく、清掃検定は「お掃除好きの子どもを育てる」こと、パソコン入力検定は「パソコン好きの子どもを育てる」ことです。現在では、清掃検定だけではなく、パソコン入力検定、接客サービス検定（試行）を含めた3つの技能検定を実施しています。各技能検定を通して、幼児児童生徒の主体的な学びを推進するとともに、自己肯定感を育み、自己実現のツールとなってほしいという願いを大切にしております。

今年度、県内の特別支援学校で実践されているキャリア教育の実践を、「特別支援学校授業力向上実践事例集」としてまとめることができました。多くの皆様に御高覧いただき、忌憚のない御意見、御感想をお寄せいただけると幸いです。

終わりに、本実践事例集の発行に当たり、御尽力いただきました千葉県教育委員会教育振興部特別支援教育課指導主事松見和樹様をはじめ、実践をお寄せいただきました各特別支援学校関係者の皆様に心から感謝申し上げます。

平成31年3月

千葉県特別支援学校キャリア教育推進協議会 会長

(千葉県立特別支援学校市川大野高等学園 校長) 田中 均宜